

第1回うきは市立義務教育学校新設準備委員会 学校施設整備部会 議事要旨

開催日時	令和8年8月4日（月）19：30～：20：13
開催場所	うきは市立図書館3階大会議室
参加者	部員：石井(太) 部会長、佐々木部会員、田中部会員、梶原部会員、金子部会員、弘瀬部会員、石井(雄)部会員、古賀部会員、江口部会員、田中部会員、城後部会員、麻生部会員、徳永部会員 （欠席）竹並部会員 事務局（市長部局）：権藤財政係長 事務局（教育委員会部局）：松田教育長、江藤学校教育課長、熊懷学校再編推進室長、坂本指導主事、佐々木指導主事、井上学校再編係員、佐藤学校総務係長、宮原学事係長 （欠席）久保田建築係長、樋口建設管理係長
議事次第	
1. 開会 2. 教育長あいさつ 3. 委員紹介（自己紹介） 4. 部会長選出 5. 議事 (1) 学校再編基本計画と施設整備の方向性について 学校再編基本計画の概要と施設整備方針 (2) 本年度の協議事項 施設整備部会の目的、今後の協議内容・スケジュール (3) 本日の協議内容 ・9年間を通して、子ども達にどのような学びを経験して欲しいか。 ・地域と学校が、どのようにつながるとよいか。 ・今の学校にはないが、新しい学校にあると学びが変わると思う空間は何か。 6. 次回の部会開催日 7. 閉会	
議事要旨	
1. 開会	
2. 教育長あいさつ	
みなさん、こんばんは。先日行われた教育課程部会では、どんな学校にしたいかというテーマで、部員の皆さんから熱心なご意見をいただきました。「子どもたちには主体的に学んだり、新しいことに挑戦したりする中で、多くの人と関わりながら成長してほしい」とか、「地域に誇りを持ち、夢や志を持ってほしい」など、たくさんの思いが語られました。 そして本日は、その思いを実現するための学びの場、学びの舞台を考える部会です。 学校の施設というのは、子どもたちにこんな学びをさせたい、もしくは子どもたちがこんな学びをしたいということを実現する場であり、1番大事にしなければならないのは、9年間こんな学びをさせたいな	

という視点を大事にして話を進めていくことではないかと思います。 今までの小学校の縛り、中学校の縛りを完全になくした9年間という学校を作る時には、こういう場があったら、うまくそのつながりができるだろうとか、ここにいらっしゃる皆さんのいろいろな意見、思いがあってこそ新しい学校の姿になると思います。皆さんと一緒に考えて、5年後、新しい義務教育学校の形を作っていけたらなと思っております。どうぞよろしくお願いします。	
3. 部会員紹介（自己紹介）	
4. 部会長選出	
石井(太)部会長に決定	
5. 議事	
(1) 学校再編基本計画と施設整備の方向性について	
事務局より説明	
A部会員	「学年クラスター」および「学年コモンズ」の定義について説明をしていたきたい。 → 事務局：学年クラスターは「学年ごとのまとまりを持たせた学習エリア」であり、学年コモンズは「学年クラスターに隣接する多目的な交流スペース」を指し、柔軟な学びを支える空間であるとの補足説明が行われた。
(2) 本年度の協議事項	
施設整備部会の目的、今後の協議内容・スケジュールについて	
事務局より説明	
(3) 本日の協議内容	
○テーマ「うきは市の義務教育学校、どんな子どもを育てたい？どんな学校にしたい？」 ○グループ別で意見交流 ・9年間を通して、子ども達にどのような学びを経験して欲しいか。 ・地域と学校が、どのようにつながるとよいか。 ・今の学校にはないが、新しい学校にあると学びが変わると思う空間は何か。 ○各班より協議内容の発表 ・A班：PTAや地域住民が活動できるコミュニティスペース、異学年交流を促進する空間、図書室と教室が隣接した開放的な図書スペース、保護者の送迎車両の動線確保、施設のオートメーション化の是非（利便性と教育的観点の両立）、機能性を重視したシンプルかつ堅牢な設計など。 ・B班：特別支援学級の指導の充実、情緒・知的・肢体不自由児や医療的ケア児への対応、不登校支援のための専用入口を設けた相談室、ジェンダーレスや個室化に配慮したトイレ、2つのアリーナ（体育館）、地域や未就学児も利用可能な遊具のあるグラウンド、統合される各校の歴史を継承する展示コーナーの設置など。	
6. 次回の部会開催日	
9月末から10月中旬を目途に開催される予定であり、事務局にて日程調整を行う。	
7. 閉会	
江藤学校教育課長より閉会のあいさつ	

